

# 「熊本市立産院を取りもどそう」ニュース

## ～直接請求を成功させるために～

【発行】We Love 産院の会 日本一の子育てをすすめる会  
電話 340-0057 FAX 340-0058 kuma-irouren@athena.ocn.jp

第1号  
2009年2月13日

日頃の奮闘ご苦労さまです。

市民の声を無視した熊本市議会での暴挙が今年の9月。一時落胆もありましたが、このまま産院がなくなってしまうのはどうしても納得できない!!産院存続させるためにみんなで知恵を出し合いたり着いたのが今回の直接請求運動でした。取り組む理由はみんなそれぞれですが、産院をなくしてはならないことでみんなは一致。直接請求を成功させるために10800筆以上の署名集めにご協力ください。

今後は、みんなの思いを共有するニュースを定期発行していきます。皆さんからの情報もお待ちしています。

### ◆拡大事務局会議を開催

2月11日市民会館で、これまでの取り組みを交流するために会議を開きました。

現時点で事務局で確認している受任者を引き受けられた人の数はおよそ500。3月に3000名でスタートという当初の目標であるからすると厳しい状況です。3月初旬からの一斉スタートに向けてスピードアップが必要であること、それぞれが目標を明確にしチェックする体制が必要であることを確認しました。

次回18日の事務局会議には1000名、スタート時には少なくとも2000名を超える受任者を集める構えでなければ、1万筆という署名は到底達成できません。身近な人、いろいろなつながりから声をかけましょう。

**※今後は定期的に受任者引受人の数の集約を行っていきます。次回集約日は2月18日(水)です。事務局までご連絡をお願いします。**

### 協力者からの声

#### (受任者集めに大奮闘中Fさんより)

ある人に「私は産院で子どもを二人産みました。いつ私のところに受任者のお誘いがあるかと待っていました」言われました。夫婦で受任者を引き受けていただきました。いろいろな人に、臆せずどんどん受任者をすすめようと、元気が出ました。

#### (錦町主婦の方からのお手紙)

昨年12月に産院でお産をした際、入院中、関係者の方から直接請求の話を聞き、是非協力したいと申し出ましたが、住所が球磨郡のため無理でした。しかし、幸い実母が市内におり、協力してくれる事となり、受任者になってもらい、署名活動してくれる事となりました。

活動スタートしましたら、種類の送付よろしくをお願いします。私自身は呼びかけ人として協力させていただきます。

### 連絡

毎週日曜日の13時30分からパルコ前で、チラシの配布・受任者登録お願いの宣伝行動を行っています。多数のご参加をお願いします。

なお次回2月15日(日)は都合により14日(土)に変更します。

### 今後の日程

- ・パルコ前宣伝行動 2月14日(土) 13時30分～
- ・事務局会議 2月18日(水) 昼の部13時30分～、夜の部18時～ (毎週水曜日)
- ・熊本産院について考える会 2月16日(月) 14時～  
場所：ふれあい文化センター2階集会場(旧隣保館)  
主催：産院存続の直接請求をすすめる江原の会(担当藤本 Tel372-6091)
- ・直接請求署名スタート 3月中旬予定

